

2014年12月26日

## ウェザーニューズ、ドワンゴ・ニワンゴと共に気象災害の軽減へ 『ニコニコ生放送』と災害報道で連携 ～台風18号や19号の試験配信では200万人を超える視聴者数～

株式会社ウェザーニューズ（代表取締役社長：草開千仁）は、株式会社ドワンゴ（代表取締役社長：荒木隆司）および株式会社ニワンゴ（代表取締役：杉本誠司）と共同で、『ニコニコ生放送』とウェザーニューズが災害報道で連携することを発表しました。気象災害が発生する可能性が高い場合、弊社が運営する気象情報番組「SOLiVE24」が『ニコニコ生放送』の公式番組として配信されます。この取り組みを通して、社会的にインパクトのある気象災害をより多くの方と共有し、将来的には、お互いの強みを活かして集合知を活用した新たなコンテンツを展開することで、気象災害による更なる被害の軽減を目指していきます。

### ◆『ニコニコ生放送』とインターネットでの災害報道で連携

今年の10月には、台風に関する情報を試験的に“公式”番組として配信しており、台風18号の際は視聴者数48万人・コメント16万件（10月4日～6日）、台風19号の際は視聴者数153万人・コメント37万通（10月11日～14日）と2つの気象災害を通して視聴者数は200万人を超える結果となりました。

これをユーザーからの期待の表れと受け止め、台風や大雪など影響力の大きな気象災害が発生する可能性がある場合、ウェザーニューズの気象情報番組「SOLiVE24」を『ニコニコ生放送』の公式番組として放送し、両社が災害報道で連携することを決定しました。将来的には、お互いの強みを活かした新たなコンテンツを展開することで、気象災害による更なる被害の軽減を目指していきます。



※（左）株式会社ニワンゴ 代表取締役社長 杉本誠司

（右）ウェザーニューズ 取締役 石橋知博



※24時間お天気情報番組「SOLiVE24」台風19号